

# 楽しいシニアライフと ファッション 「きらめき市民大学学生の場合」

第22期 くらしと健康学部



## メンバー紹介

	池田 美津子		内野 洋一郎
	江森 靖男	リーダー	大井 康史
	勝田 京子	会計	小山 なほみ
	清水 郁子		関 邦子
	関根 喜久子		寺崎 順久
サブリーダー	永井 ミチ子		中村 みどり
	樋口 ユキエ		笛木 幸代
	布施 公也		

## 目 次

- 1 はじめに
  - 2 活動報告
  - 3 ファッションの変遷
  - 4 アンケート調査結果
  - 5 きらめき市民大学学生のファッションに対する意識
  - 6 東松山市内の購入先現地調査
  - 7 ドレスコード実施状況
  - 8 まとめ
  - 9 謝辞
- 参考文献

### 1 はじめに

課題研究のテーマ選定にあたり、これからのシニアライフをどう過ごしたら健康で楽しく生きがいを持って暮らしていくことができるかをテーマの基本的な方向にすることで話し合いました。シニアライフを健康に過ごすための食事、運動、コミュニケーション、生きがいなどについては先輩方が過去に課題研究の中で調査し発表をされている部分との重複が多く、なかなかしっくりするテーマを見つけることができませんでした。

そんな中、休憩中の雑談で「市内唯一のデパートが閉店したけど洋服買うところが無くなったよね、どこで洋服買っているの？困らない？困るよね。」という話になりメンバー全員が盛り上がりました。ファッションの話題に皆が興味を持っているということを再確認し、ファッションを中心として、きらめき市民大学学生はどんな意識を持っているのか調べたら面白いかなという意見になり、学生全員へのアンケートを通して意識調査を行うことになりました。

一概にファッションと言っても幅が広く、まとまりがなくなるといけないので、今回私達は服飾に限定して、講義の中で学んだ「キョウイク」今日行くところがある、「キョウヨウ」今日用事がある、「チョキン」筋肉の貯蓄がある、の視点できらめき市民大学学生のファッション意識を通して「楽しいシニアライフとファッション」のテーマで課題研究を行うことになりました。

## 2 活動報告

令和7年

- |            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 3 月        | 課題研究実施スケジュール予定作成                  |
| 4 月初旬      | テーマ選定及び暫定テーマ確定                    |
| 4 月末       | アンケート作成                           |
| 5 月 7, 8 日 | アンケート配布及び回収                       |
| 5 月末       | アンケート集計分析                         |
| 6 月 2 日    | 武蔵野ファッションカレッジ校長須澤麻紀先生の<br>特別講義を実施 |



- |          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 6 月 12 日 | ドレスコード実施をコミットし 22 期全学生へ<br>参加を呼びかけ |
| 6 月 19 日 | ドレスコード「ピンク」にて実施                    |
| 6 月 19 日 | 文化学園服飾博物館見学                        |



- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 6 月 26 日  | ドレスコード「グリーン」にて実施 |
| 7 月 3 日   | ドレスコード「赤」にて実施    |
| 7 月 3 日   | 報告書の全体構成打ち合わせ    |
| 9 月 16 日  | 報告書暫定版完成         |
| 10 月 14 日 | 報告書最終稿完成         |
| 10 月 31 日 | 報告書提出            |

ドレスコード実施時の写真



### 3 ファッションの変遷

最初に今の私たちがファッションを考えるにあたり私達日本人の服装が大きく変わった変革ポイントの概略をまとめてみました。

#### (1) 着物より洋装への転換

明治維新による欧米化を進める明治政府の鹿鳴館(1883 年竣工)に代表される政策により上流階級の人々の服装は洋装へと変わっていきますが、庶民の服装はま



だまだ着物が主流で、その様な中でもモダンボーイ(モボ)、モダンガール(モガ)に代表される様な人々が見られました。

銀座を闊歩するモガ

出典

Imageby;kagayamakyokyo/publicdomain

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)

その後も昭和へ入るまで大きな変化はありませんでしたが、白木屋百貨店の火災(昭和 7 年)により女性店員の死者が発生したことで庶民、特に女性の洋装化が見られる様になりました。



白木屋百貨店の火災

出典 東京都立図書館デジタルアーカイブ/パブリックドメイン

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)

#### (2) 洋装の大衆化

太平洋戦争の終結による社会の変革があり、それまでの戦時下の生活がアメリカ軍の進駐とアメリカ文化の流入が生活様式の大きな変化をもたらし、それにより一般市民の服装も大きく変わりました。



昭和 30 年代の新宿

出典

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/222094>

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)



1950 年代に入りアメリカのテレビドラマの中に見る生活様式への憧れ、また日本映画の中のスターたちの服装や生活スタイルなどに憧れ、それを取り入れて生活を送るようになり私たちの服装や生活様式へ大きな影響と変化をもたらしました。

昭和 50 年代の原宿



出典

<https://r100tkyo.com/curiosity/ln-this-piace/211001/>

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)

### (3) ファッションの多様化

1964 年(昭和 39 年)に開催された東京オリンピックや 1970 年(昭和 45 年)の大阪万国博覧会に代表される国際イベントを経験し多様な文化へ接したことで、よりファッションを楽しむ文化が熟成しました。古来より多様な文化を取り入れて消化した日本人の、色彩豊かな平安時代の十二単や安土桃山時代の襦絵・陶磁器、江戸時代の浮世絵・版画などに代表される日本文化の DNA を持った多様なファッションを通して自分自身を自由に表現する現在の若者たちへと繋がっていると思います。



出典 東京都立図書館

デジタルアーカイブ/パブリックドメイン

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)

出典 東京国立博物館

[https://colbase.nich.go.jp/collection\\_items/tnm/1-2903?locale=jp](https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/1-2903?locale=jp)

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)



出典 東京国立博物館

[https://colbase.nich.go.jp/collection\\_items/tnm/1-3942?locale=jp](https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/1-3942?locale=jp)

(閲覧 2025 年 6 月 23 日)



#### (4) ファッショントピックス年表

私達きらめき市民大学学生の生まれた戦後より、高度成長期、バブル期、バブル崩壊まで育った時代のファッションに関するトピックスを年代順に並べてみると、ファッションに関する意識がどのように形成されてきたか以下の年表により垣間見えることができます。

1945 年、昭和 20 年	終戦を迎える
1950 年、昭和 25 年	太陽族が流行語、映画「狂った果実」により 若者文化が大衆化
1960 年代	VAN、JUN 等によるアイビースタイルの提案
1964 年、昭和 39 年	東京オリンピック開催 カラーテレビの普及、赤いブレザーが人気
1960 年代半ば	カミナリ族、原宿族
1965 年、昭和 40 年	森英恵ニューヨークでコレクション発表
1960 年代後半	ヒッピーやフーテン族が注目を集める 学生運動盛ん

#### この時代に私達学生の多くが小学、中学、高校時代を過ごしています

1970 年、昭和 45 年	ファッション誌「anan」「non-no」創刊 流行の服を着た「アンノン族」と呼ばれた 女性が自分探しを合言葉に地方へ出かけた 大阪万国博覧会開催
1971 年、昭和 46 年	山本寛斎ロンドンでファッションショー開催
1970 年代半ば	コンサバ、ハマトラ、ニュートラ
1977 年、昭和 52 年	森英恵パリ・オートクチュール組合へ加盟
1970 年代後半	ツッパリ、暴走族
1980 年代	竹の子族、アイドル文化の絶頂期

#### この時代に私達学生の多くが青春を謳歌していました

1984 年、昭和 59 年	ユニクロ 1 号店オープン
1986 年、昭和 61 年	バブル景気始まる
1991 年、平成 3 年	バブル景気崩壊

#### 4 アンケート調査結果

きらめき市民大学第 22 期生及び第 23 期生に対して以下の問をアンケート用紙にまとめ、調査を行いました。

全学生数 155 名、有効回答数 136 名 88%の回答をいただきました。

以下アンケート結果の集計表です。(学生数は令和 7 年 4 月末時点)

問 1 あなたの所属学部は？					問 2 あなたの性別は？				問 3 あなたの年齢は？				合計	
		65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性		女性
くらしと健康学部		1	1	1	3	4	6	8	7	3	1	17	18	35
国際・文化学部		2	2	4	7	6	16	6	5	2	2	20	32	52
歴史・郷土学部		2	1	5	6	8	11	6	5	4	1	25	24	49
計		5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計		9		26		51		37		13		136		

問 4	あなたはどなたとお住まいですか？												
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
配偶者と二人暮らし	2	1	6	9	11	17	11	8	5	1	35	36	71
配偶者と親族と同居	1	2	2	4	4	5	4	1	3	2	14	14	28
配偶者以外の親族と同居	1	1	0	0	0	7	1	3	0	0	2	11	13
一人暮らし	1	0	2	3	3	4	4	4	1	1	11	12	23
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問 5	自分自身が日常生活を送る上での現在の健康についてお伺いします												
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
とても良い	1	0	0	1	2	5	2	1	0	0	5	7	12
良い	2	1	4	8	7	8	9	6	4	2	26	25	51
普通	2	2	4	4	7	14	8	9	5	2	26	31	57
あまり良くない	0	1	2	3	2	4	1	1	0	0	5	9	14
良くない	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2
ぜんぜん良くない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問 6	女性にお伺いします、お化粧を行いますか？												
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
毎日行う		2		9		15		9		0	0	35	35
外出するときのみ行う		2		5		13		5		4	0	29	29
その日の気分次第で行う		0		2		2		2		0	0	6	6
全く行わない		0		0		3		1		0	0	4	4
合計	0	4	0	16	0	33	0	17	0	4	0	74	

問7 男性にお伺いします、髭剃りを行いますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
毎日行う	5		7		16		13		5		46	0	46
外出するときのみ行う	0		0		0		5		3		8	0	8
その日の気分次第で行う	0		3		2		2		1		8	0	8
全く行わない	0		0		0		0		0		0	0	0
合計	5	0	10	0	18	0	20	0	9	0	62	0	

問8 あなたの日頃の外出状況についてお伺いします													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
ほとんど毎日	4	2	6	8	7	15	10	6	4	1	31	32	63
週に4, 5日	1	1	3	6	6	12	6	7	1	3	17	29	46
週に2, 3日	0	1	1	2	3	6	3	4	4	0	11	13	24
週に1日程度	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2
全くしない	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問9 現在、ボランティア活動や町内会活動などに参加していますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
参加している	1	2	7	9	12	19	15	9	3	2	38	41	79
参加していない	4	2	3	7	6	14	5	8	6	2	24	33	57
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問10 自分自身のファッションに関心がありますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
非常に関心がある	0	0	2	4	3	10	1	3	0	1	6	18	24
ある程度関心がある	3	4	6	12	9	21	15	14	6	2	39	53	92
あまり関心がない	2	0	2	0	4	2	4	0	3	1	15	3	18
全く関心がない	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問11 友人や仲間、他人のファッションに関心がありますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
非常に関心がある	0	0	2	4	1	7	2	3	1	0	6	14	20
ある程度関心がある	2	4	4	10	9	22	11	12	5	4	31	52	83
あまり関心がない	3	0	4	2	7	4	7	2	3	0	24	8	32
全く関心がない	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		



問12 流行に関心がありますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
非常に関心がある	0	0	1	2	3	10	1	3	0	1	5	16	21
ある程度関心がある	3	3	5	11	10	21	15	14	5	3	38	52	90
あまり関心がない	2	1	4	3	3	2	4	0	4	0	17	6	23
全く関心がない	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問13 外出時の衣服を選ぶ基準（意味）についてお伺いします													(複数回答)
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
自分の好みに合っている	4	3	9	13	15	26	15	12	5	2	48	56	104
自分らしさが表現できる	1	2	3	7	8	17	8	6	3	3	23	35	58
若々しく見える	1	0	2	3	4	8	8	5	2	1	17	17	34
自分の性や年齢にあっている	3	1	3	5	10	6	7	5	4	2	27	19	46
流行のデザインや色、柄	0	0	0	3	0	2	0	0	0	2	0	7	7
季節に合っている	4	4	8	8	13	24	14	10	4	5	43	51	94
地位や品位を傷付けない	1	0	0	0	1	4	4	1	2	1	8	6	14
周囲に失礼にならない	3	2	1	4	4	6	4	3	2	1	14	16	30
周りの人と同ような服装	0	0	0	0	1	3	2	1	0	0	3	4	7
着心地が良い	4	3	7	10	13	25	12	14	3	1	39	53	92
活動しやすい	4	3	7	8	16	12	14	10	2	3	43	36	79
洗濯や手入れが簡単	0	2	1	5	5	12	6	9	1	4	13	32	45

問14 衣服を購入する際の基準（意味）についてお伺いします													(複数回答)
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
自分の好みに合っている	5	2	8	13	14	28	16	12	4	3	47	58	105
自分らしさが表現できる	1	2	4	7	7	14	5	4	2	3	19	30	49
若々しく見える	1	0	1	2	6	8	8	4	1	2	17	16	33
自分の性や年齢にあっている	4	3	3	6	7	3	8	4	6	2	28	18	46
流行のデザインや色、柄	0	1	0	2	1	3	0	2	1	1	2	9	11
季節に合っている	3	2	6	4	9	18	10	7	3	2	31	33	64
地位や品位を傷付けない	1	0	0	0	2	2	2	0	2	1	7	3	10
周囲に失礼にならない	1	0	0	0	1	0	5	0	1	1	8	1	9
周りの人と同ような服装	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	3	1	4
着心地が良い	3	3	4	8	12	25	11	11	2	1	32	48	80
活動しやすい	2	2	7	6	12	16	11	8	4	2	36	34	70
洗濯や手入れが簡単	0	2	2	9	4	15	6	11	1	3	13	40	53
価格	4	3	5	8	11	16	8	6	5	1	33	34	67

問15 普段着ている服装の色は何色系が多いですか？									(複数回答)					
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
黒	3	3	4	11	14	23	14	13	3	2	38	52	90	
青・紺	4	3	9	10	16	27	18	10	8	0	55	50	105	
赤	0	0	1	1	2	8	3	1	0	2	6	12	18	
緑	4	0	1	1	8	5	5	5	0	2	18	13	31	
茶	2	1	4	1	8	9	7	2	1	1	22	14	36	
紫	0	0	1	2	1	4	1	2	0	2	3	10	13	
白	2	3	9	7	11	23	11	13	5	1	38	47	85	
グレー	4	2	6	7	13	13	11	13	5	0	39	35	74	
ピンク	1	0	0	5	0	15	1	6	1	1	3	27	30	
オレンジ	1	0	1	2	3	3	1	3	0	1	6	9	15	
エンジ	0	0	0	1	3	2	1	3	2	3	6	9	15	
ベージュ	0	4	3	7	9	17	3	9	4	1	19	38	57	
カーキ	2	2	2	1	2	9	6	0	2	0	14	12	26	
その他	0	2	1	3	0	3	0	3	1	1	2	12	14	

問16 普段衣服の購入先（お店）はどこが最も多いですか？														
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
大型スーパー・量販店	5	1	8	7	9	12	7	6	7	1	36	27	63	
デパート	0	0	0	2	1	4	2	3	1	1	4	10	14	
専門店	0	1	2	5	6	11	7	4	1	1	16	22	38	
TV通販・カタログ通販	0	1	0	1	1	3	1	3	0	0	2	8	10	
インターネット通販	0	1	0	1	1	2	3	1	0	0	4	5	9	
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	2	
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136	
合計	9		26		51		37		13		136			

問17 普段衣服の購入時、相談する人はどなたが最も多いですか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
パートナー	2	0	5	1	9	4	12	0	6	0	34	5	39
子供	0	1	0	1	0	2	2	5	0	0	2	9	11
店員	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	5	5
友人	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	3
相談しない	3	3	5	12	9	25	6	9	3	3	26	52	78
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問18 普段衣服の購入先（市町村）はどこが最も多いですか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
東松山市内	5	2	9	8	14	20	14	8	8	2	50	40	90
川越	0	0	1	3	1	4	1	5	0	0	3	12	15
熊谷	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	2	3
大宮・浦和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都内	0	0	0	3	0	4	1	2	0	1	1	10	11
その他	0	2	0	2	3	4	3	1	1	1	7	10	17
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問19 衣服の購入はどんな時に行いますか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
季節ごとに購入	0	1	2	4	6	7	4	3	1	1	13	16	29
イベントに合わせて購入	0	0	3	2	2	6	4	3	1	1	10	12	22
特に決めていない	5	3	5	10	9	20	11	11	7	2	37	46	83
ほとんど購入しない	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

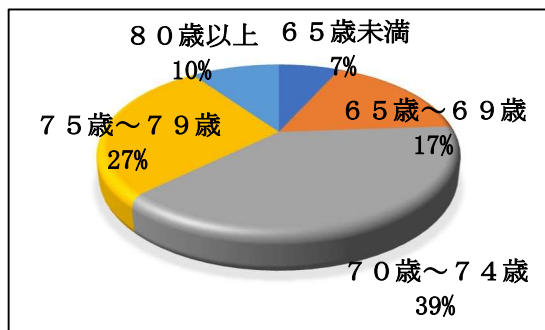
問20 衣服の購入予算は年間で総額どのくらいですか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
1万円未満	1	0	0	0	1	0	3	0	1	1	6	1	7
2万円未満	2	1	4	0	4	8	4	3	3	1	17	13	30
5万円未満	0	1	1	6	8	4	9	2	2	1	20	14	34
5万円以上	1	1	0	1	1	6	0	4	0	1	2	13	15
決めていない	1	1	5	9	4	15	4	8	3	0	17	33	50
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

問21 ファッションに関する最も重視している情報源はどこですか？													
	65歳未満		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
テレビ	1	0	0	0	3	4	3	1	2	0	9	5	14
カタログ・DM	1	2	1	1	0	6	2	3	2	0	6	12	18
広告・チラシ	0	0	2	0	1	2	1	4	1	0	5	6	11
ネット・SNS	0	0	1	2	4	7	3	0	0	0	8	9	17
雑誌	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	6	6
店頭	2	2	3	9	4	8	7	7	2	3	18	29	47
家族	1	0	3	0	4	0	2	0	1	0	11	0	11
友人	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	3
その他	0	0	0	3	2	1	2	0	1	0	5	4	9
計	5	4	10	16	18	33	20	17	9	4	62	74	136
合計	9		26		51		37		13		136		

## 5 きらめき市民大学学生のファッションに対する意識

前記アンケート調査結果より各々の項目に対しての考察を行いました。

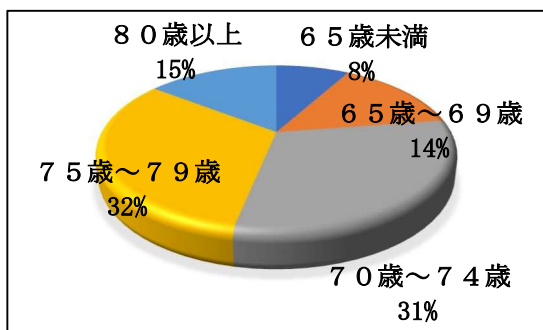
### (1) 年齢及び性別の構成



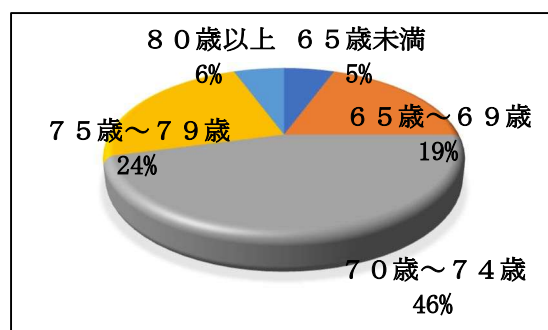
グラフ-1-1 全体年齢別構成比

年齢構成は左側グラフが示す様に70歳代が66%と過半を占めていますが、80歳以上も10%を占めていて健康的でアクティブなシニアの集まりと言えます。

また男女別の70歳代は男性63%、女性70%となっています。

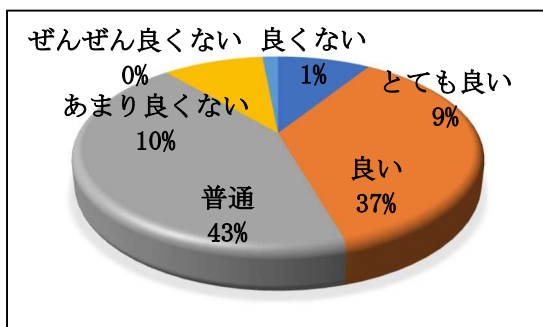


グラフ-1-2 男性年齢別構成比



グラフ-1-3 女性年齢別構成比

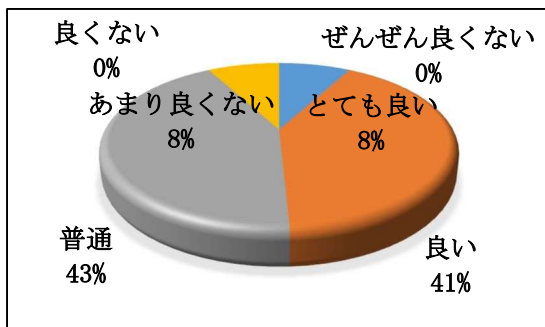
### (2) 自身の健康状態は？



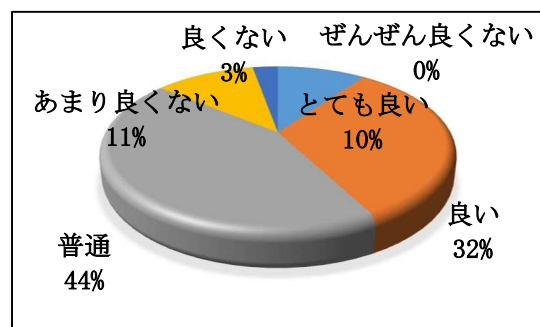
グラフ-2-1 全体の健康状態

学生の健康状態は「とても良い・良い・普通」の3項目で89%と、健康な学生が多いことが見えます。

男女別では男性が92%、女性が86%と男性の方がやや健康度が高いようで、全体に健康的な生活を送っていることが見えます。

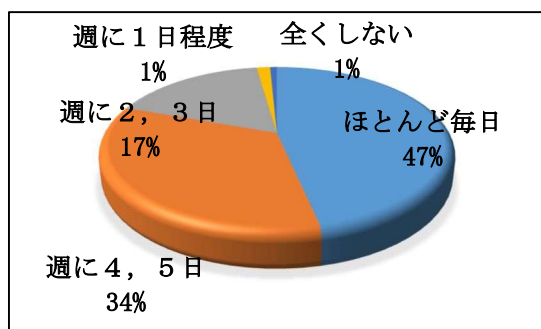


グラフ-2-2 男性全体の健康状態

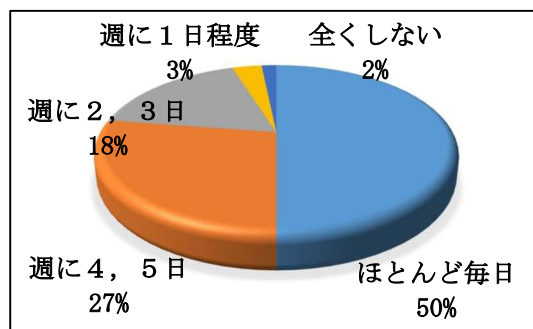


グラフ-2-3 女性全体の健康状態

### (3) 外出状況



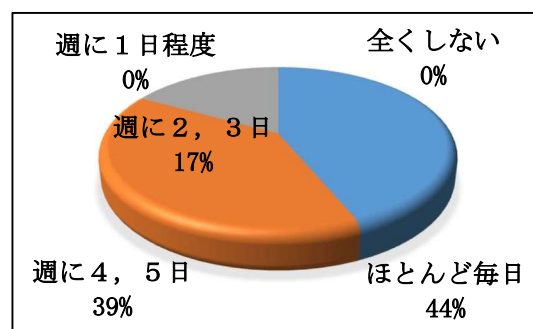
グラフ-3-1 全体の外出状況



グラフ-3-2 男性全体の外出状況

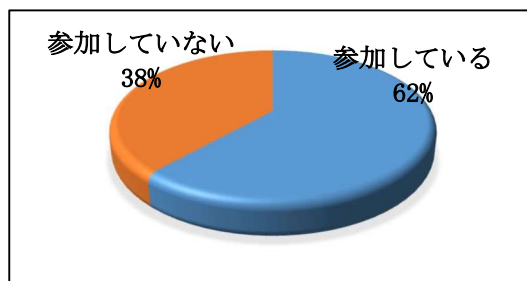
全体の外出状況を見ると毎日外出していると回答をした方が47%と半数近くで、4日以上外出をしている方を含めると81%の方が何らかの形でほぼ毎日外出をしています。

ボランティアや町内会活動等の参加状況も下記グラフで見える様に半数以上の方が参加していて非常にアクティブなシニアであり「キョウイク」「キョウヨウ」の実践をしていることが見て取れます。

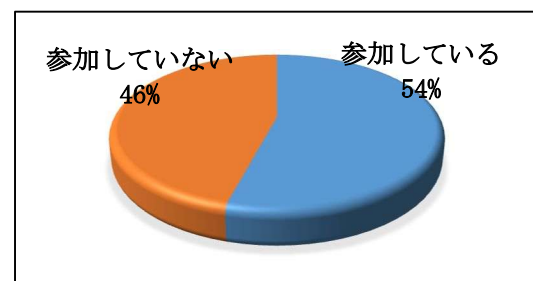


グラフ-3-3 女性全体の外出状況

### (4) ボランティアや町内会活動への参加状況

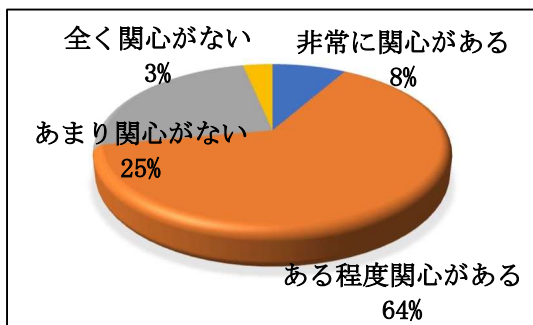


グラフ-4-1 男性全体の参加状況

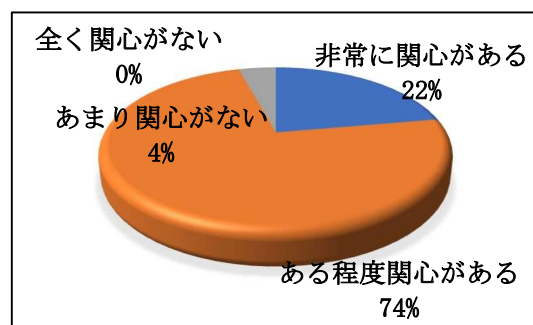


グラフ-4-2 女性全体の参加状況

### (5) 自分自身のファッションへの関心度



グラフ-5-1 男性全体の関心度



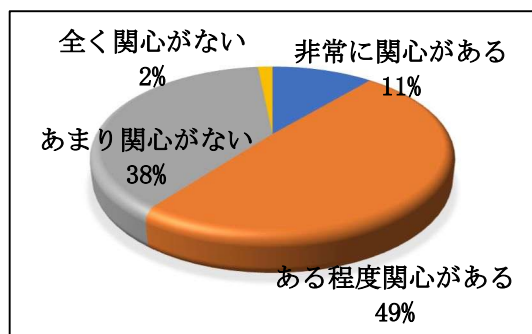
グラフ-5-2 女性全体の関心度



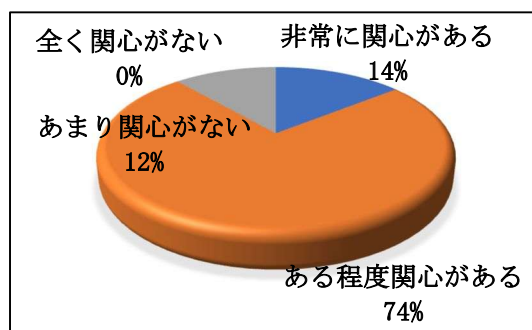
一般的に女性の方がファッションへの関心度は高い傾向にありますが、きらめき市民大学学生は女性の「非常に関心がある・ある程度関心がある」の項目で96%であり男性の場合も「非常に関心がある・ある程度関心がある」の項目で72%と女性よりは低いですが一般的に考えられるより高い関心度を示しています。

外出する「キョウイク」「キョウヨウ」の機会が多いきらめき市民大学学生は男女ともファッションへの関心の高さが見て取れます。

#### (6) 友人や仲間、他人のファッションへの関心



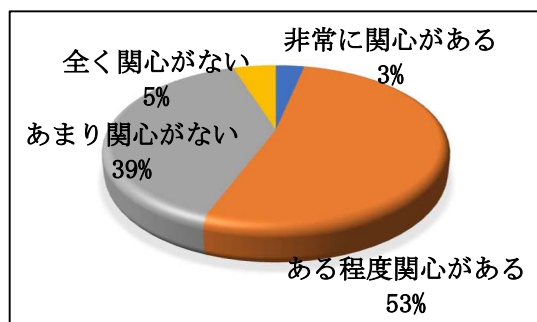
グラフ-6-1 男性全体の関心度



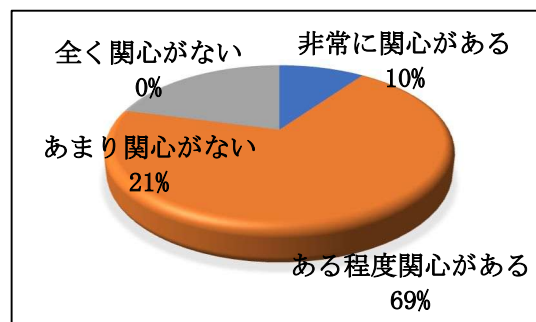
グラフ-6-2 女性全体の関心度

他人へのファッションへの関心に関しても、自分自身への関心度と同じ様に女性は88%と高い数値ですが、男性は自分自身へ関心がないという28%に対して他人へ関心がないが40%と関心がない方が多くなり、女性は自分自身や他人のファッションに対して関心が高いと言えます。男性は自分自身への関心はあるが他人に対しての関心が薄くなる傾向が見えますが、自分自身のファッションに対するこだわりやポリシーを持っているのではないのでしょうか。

#### (7) 流行に関心がある



グラフ-7-1 男性全体の関心度



グラフ-7-2 女性全体の関心度

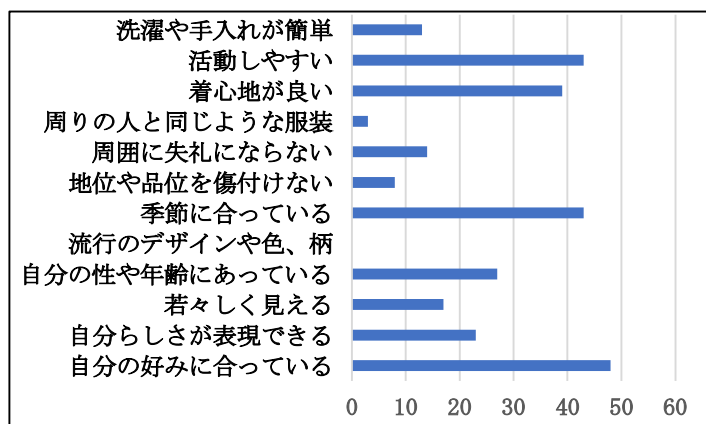
流行に関しても女性79%、男性56%で「非常に関心がある・ある程度関心がある」との回答ですが、自分自身のファッションへの関心度との比較では女性はファッションと流行ともに高い関心を示していますが、男性は流行への関心は低くなるようです。男性は友人や他人のファッションへの関心でも見えたように、流

行に左右されないスタイルへのこだわりやポリシーを持っていることが見えます。

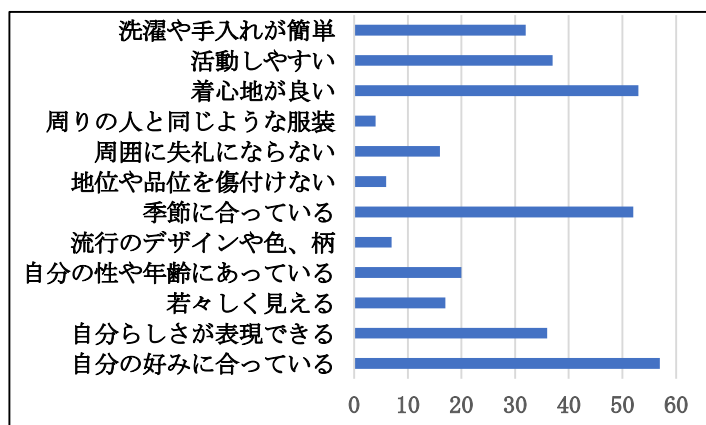
#### (8) 外出時の衣服を選ぶ基準(意味)は？ (複数回答)

右のグラフを見ていただくとわかるように男女共に衣服を選ぶ基準は「自分の好みに合っている・季節に合っている・着心地が良い・活動しやすい」が上位を占めています。そんな中で女性の回答では「自分らしさが表現できる」の項目への回答が男性に比べて多いのが特徴的です。また、「洗濯や手入れが簡単」への回答も女性ならではの主婦目線の回答ではないでしょうか。

半数以上の男性が配偶者と暮らしています。このことも影響していると思われます。

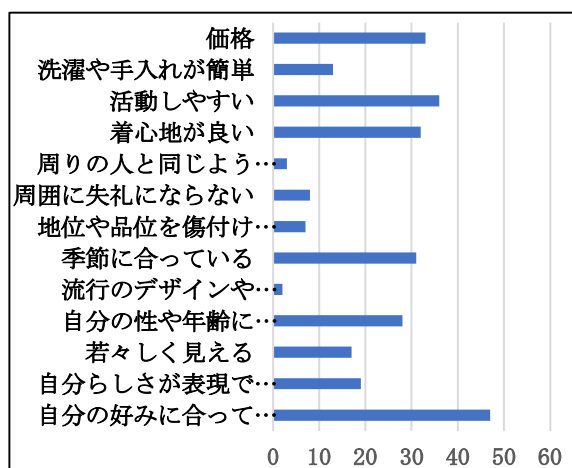


グラフ-8-1 男性全体の基準

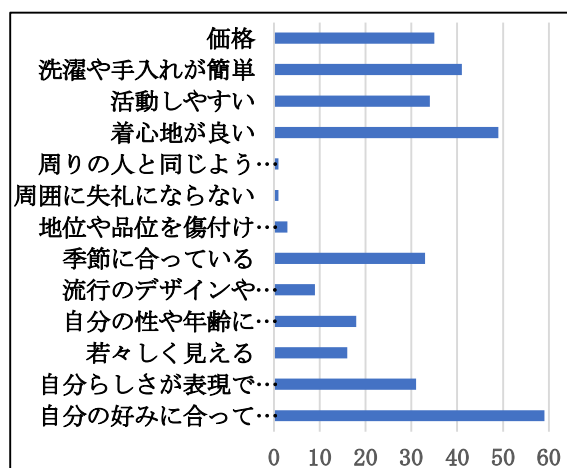


グラフ-8-2 女性全体の基準

#### (9) 衣服を購入する際の基準(意味)は？ (複数回答)



グラフ-9-1 男性全体の基準

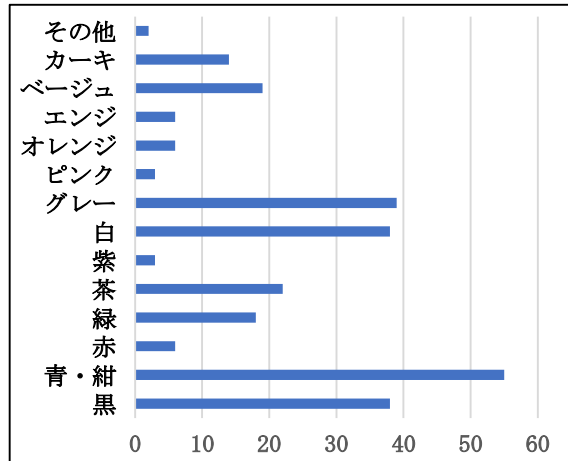


グラフ-9-2 女性全体の基準

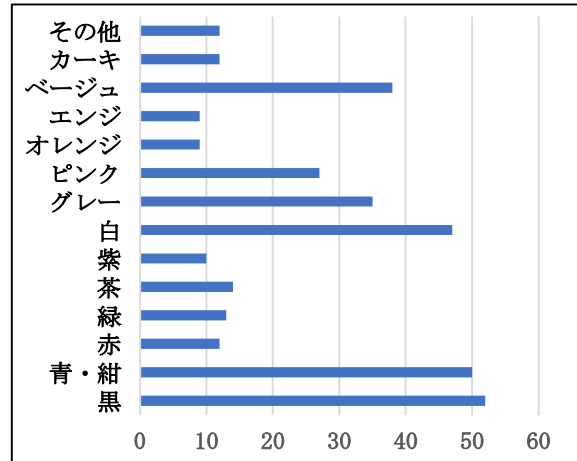
衣服を購入する際の基準も前記の基準とほぼ同じですが、ここでは購入価格の

項目が男女とも高い回答となっています。好みや自分らしさを表現する意識は大きいですが、価格も大きな基準になっています。

(10) 普段着ている服装の色は？(複数回答)



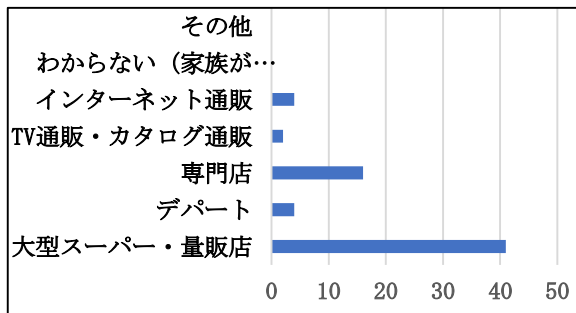
グラフ-10-1 男性全体の基準



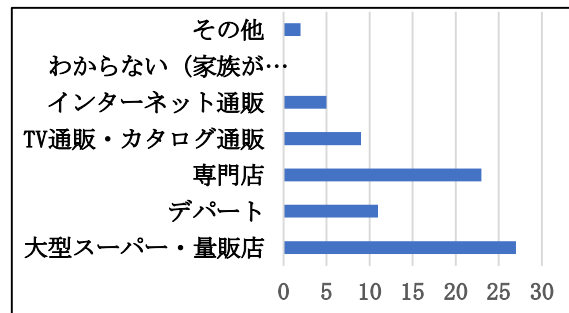
グラフ-10-2 女性全体の基準

男女とも同じ様な「黒・青・紺・白・グレー・ベージュ」などの地味な色合いを好んで着ているようです。そんな中で男性では「茶・緑」女性では「ピンク」が比較的着用されているようです。明るい色を身に着けることへは抵抗があるのと販売されている色も関係しているようです。

(11) 衣類の購入先(店)は？



グラフ-11-1 男性全体の購入先

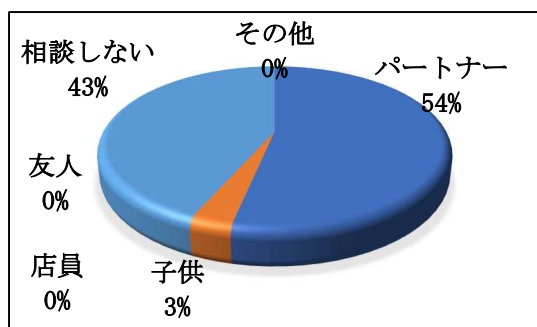


グラフ-11-2 女性全体の購入先

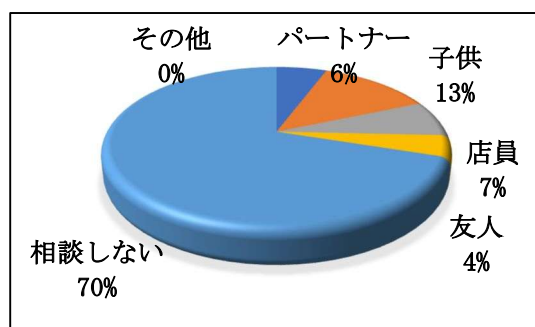
購入先では男性は圧倒的に「大型スーパー・量販店」ですが、女性は「大型スーパー・量販店」とほぼ同じぐらいの割合で専門店にて購入されているようです。

インターネット通販などの商品を直接見ないで購入することへの抵抗があり、店舗へ出向くことが多くなると考えられます。

(12)衣類の購入時の相談者は？



グラフ-12-1 男性全体の相談者

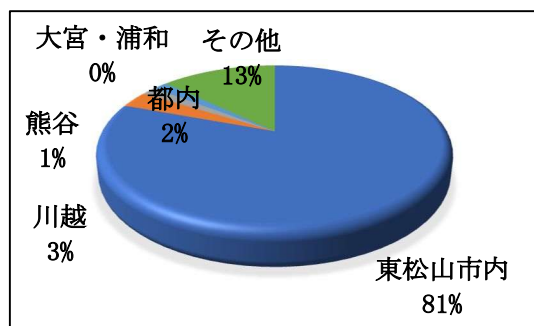


グラフ-12-2 女性全体の相談者

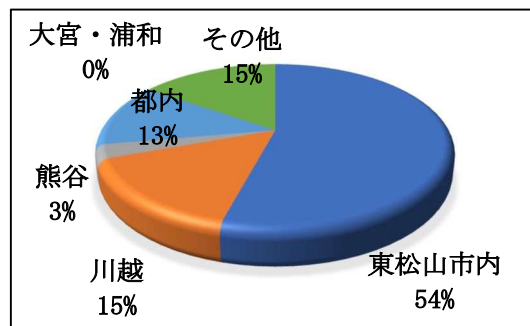
衣類の購入時の相談相手は男性の過半数がパートナーへ相談しているが、女性の70%が相談せず自分自身で決めているとの回答です。

前記表問4で82%の方がどなたかと暮らしているにもかかわらず、女性の「相談をしない」という回答が面白く思われます。

(13)衣類の購入先(市町村)は？



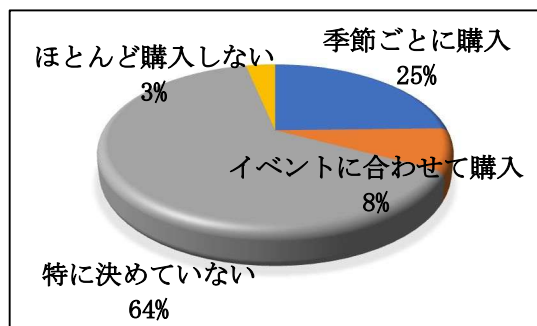
グラフ-13-1 男性全体の購入先



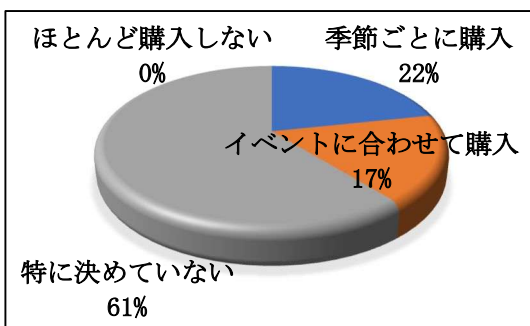
グラフ-13-2 女性全体の購入先

購入先の市町村は男性の81%が東松山市内で女性も54%が東松山市内との回答です。外出する機会の多いきらめき市民大学学生といえども衣類を購入するにあたり市外への外出には躊躇があるようです。

(14)衣類の購入はどんな時に行いますか？



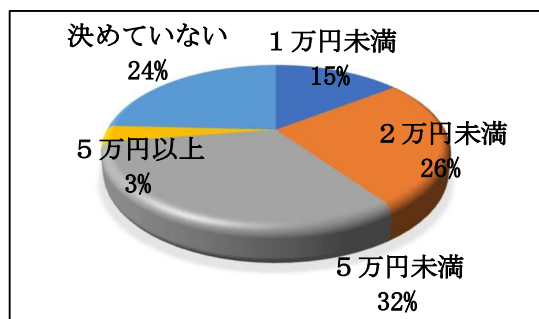
グラフ-14-1 男性全体の購入



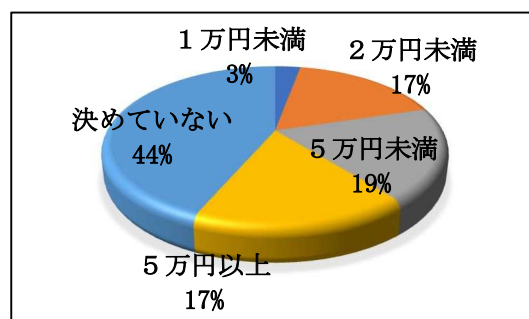
グラフ-14-2 女性全体の購入

男性も女性も共に 60%以上が「決めていない」という回答です。必要な時に必要な衣類を購入しているようです。ファッションに関して関心は持ちつつも購入には慎重な様子が見られます。

#### (15)衣類の年間購入金額は？



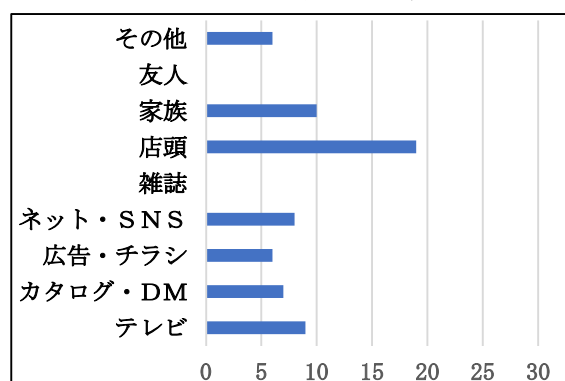
グラフ-15-1 男性全体の金額



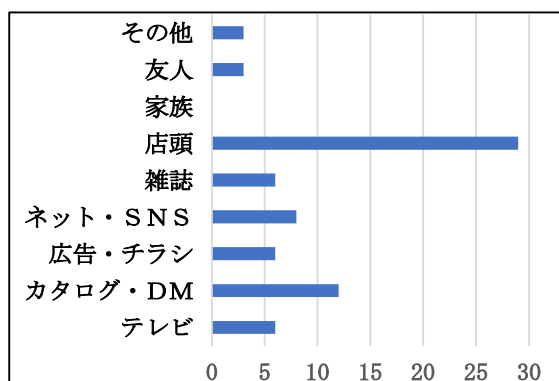
グラフ-15-2 女性全体の金額

衣類の購入金額は「5万円以上」との回答が男性3%、女性17%と男性の5倍強の支出をしています。このことより女性のファッションへのこだわりが男性より強いことが見て取れます。

#### (16)ファッションに関する情報源は？



グラフ-16-1 男性全体の情報源



グラフ-16-2 女性全体の情報源

ファッションに対する情報源は上記グラフで見えるように、男性女性ともに「店頭」が情報源ですが、男性では「家族・テレビ」からの情報が多く見られ、女性では「カタログ・DM」からの情報が多く見られます。

女性の家族からの情報が0%というところがとても面白い回答です。

## 6 東松山市内の購入先現地調査

課題研究の始まりは市内の百貨店が閉店したことから始まりましたので、閉店後の購入先について現地調査を行いました。市内の商業施設内の店舗が購入先と



して考えられますが、施設内はファストファッションの店舗や洋品店、スポーツショップなどで占められていて高齢者が購入できるような商品の数は少なく、コンサバティブな商品を購入出来るような店舗も見当たらない状況です。

購入意欲をそそる様な店舗は市内では見当たりませんでした。



写真は東松山市内の商業施設と施設内の店舗

## 7 ドレスコード実施状況

22期生各学部の皆さんにもドレスコードへ参加いただき、当日は各々がドレスコードの色をどの様に使うか考えて、服装や小物でコーディネートされた姿を見せ合っていました。女性だけでなく男性も持ってきた小物を見せて当日の色であることを説明し、教室のあちらこちらで笑顔と笑い声があふれていました。



写真はドレスコード時の笑顔の学生

## 8 まとめ

きらめき市民大学学生(令和7年5月時点で平均年齢約74歳)の私達は、ファッションが多様化してきた時代に青春を送り、その変化を体験したことでファッションに対しての意識は比較的高く、自分自身のファッションに対してもこだわりやポリシーを持っていることがアンケート調査より見えてきました。

自分や他人の服装、流行に対して関心の高い私達は、きらめき市民大学への入学やボランティア活動への参加など社会活動を積極的に行い外出する機会が多く、活動能力が高く「チョキン」があり、メンタルヘルスが良く、生きがい感が高いことが見て取れ、フレイルにはまだまだ程遠い「キョウイク」「キョウヨウ」を実践

し、健康的で楽しく仲間達との会話を交わす、そんな充実した楽しいシニアライフを過ごしていることが見えてきました。

高齢者にとって装うことが、日常生活の活性化を導き、情動などの心理的側面に対しても良い影響を与えることが多くの研究により確認されています。さらめき市民大学学生の日常においては食事、運動、コミュニケーション、生きがいを持ったQOLの高い生活を実践して、まさに楽しいシニアライフを送っている良い事例なのではないでしょうか。

今回ドレスコード(色)を決めて22期生全員の参加を呼びかけた当日は、教室内が普段の講義日以上笑顔とドレスコードに対して考えたコーディネートや小物の色使いなどの話題で溢れていました。ドレスコード実施はまさに課題研究テーマ「楽しいシニアライフとファッション」のファッションが与える潤いある楽しいシニアライフの実証実験の場になりました。

## 9 謝辞

課題研究を行うにあたり特別講義を行っていただき、アドバイスをいただいた武蔵野ファッションカレッジ校長須澤麻紀先生に感謝いたします。

アンケートにご協力いただいた22期、23期の皆様、実証実験としてのドレスコードの実施にあたり一緒に楽しんで参加し協力いただいた22期の皆様、お礼を申し上げます。そして多くのアドバイスをいただいた大学事務局の皆様ありがとうございました。

## 参考文献

色の彩時記 目で遊ぶ日本の色 朝日新聞社編

昭和58年6月20日第5印

高齢者と若年者の衣服の実態調査から考える衣生活

今井素恵

岐阜市立女子短期大学研究紀要第61頁（平成24年3月）

<https://www.gifu-cwc.ac.jp>（閲覧2025年6月30日）

高齢者における装いへの関心とQOLの関連

（定量データによる検討）

安永明智 谷口幸一 野口京子

文化学園リポジトリ

<https://bunka.repo.nii.ac.jp>（閲覧2025年6月30日）